



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 スクウェア・エニックス・ホールディングス

コード番号 9684 URL <http://www.square-enix.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松田 洋祐

問合せ先責任者 (役職名) 最高財務責任者

(氏名) 渡邊 一治

TEL 03-5292-8000

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	152,760	28.5	23,778	60.5	24,198	46.3	13,538	24.0
27年3月期第3四半期	118,874	16.0	14,814	89.6	16,543	65.6	10,916	110.8

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 12,547百万円 (△13.9%) 27年3月期第3四半期 14,578百万円 (86.8%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円銭		円銭	
28年3月期第3四半期	111.01		110.79	
27年3月期第3四半期	94.70		94.55	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円銭	
28年3月期第3四半期	225,051		164,352		72.7		1,340.62	
27年3月期	211,938		155,314		72.9		1,267.24	

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 163,522百万円 27年3月期 154,505百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭				
27年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
28年3月期	—	10.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	20.00 ～35.00	30.00 ～45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	200,000 ～220,000	19.1 ～31.0	17,000 ～25,000	3.5 ～52.2	17,000 ～25,000	0.1 ～47.2	11,000 ～18,000	11.9 ～83.1	90.21 ～147.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期の連結業績予想については、レンジ形式により開示しております。詳細は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	122,288,896 株	27年3月期	122,232,896 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	313,237 株	27年3月期	309,664 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	121,955,356 株	27年3月期3Q	115,276,416 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は平成28年2月4日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、報告セグメントをデジタルエンタテインメント事業、アミューズメント事業、出版事業、及びライツ・プロパティ等事業と定め、各々のセグメントにおいて、事業基盤の強化と収益力の向上に努めております。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は152,760百万円(前年同期比28.5%増)、営業利益は23,778百万円(前年同期比60.5%増)、経常利益は24,198百万円(前年同期比46.3%増)となりました。

なお、関係会社株式評価損1,702百万円を計上したことなどから、親会社株主に帰属する四半期純利益は13,538百万円(前年同期比24.0%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間の報告セグメント別の状況は次のとおりであります。

○デジタルエンタテインメント事業

ゲームを中心とするデジタルエンタテインメント・コンテンツの企画、開発、販売及び運営を行っております。デジタルエンタテインメント・コンテンツは、顧客のライフスタイルにあわせて、家庭用ゲーム機(携帯ゲーム機含む)、PC、スマートデバイス等、多様な利用環境に対応しています。

当第3四半期連結累計期間は、スマートデバイス・PCブラウザ等をプラットフォームとしたコンテンツにおいて、従来のタイトル群が好調に推移したことに加えて、「メビウス ファイナルファンタジー」、「星のドラゴンクエスト」、「ファイナルファンタジー ブレイブエクスヴィアス」などのスマートフォン向け新規ゲームが好調なスタートを切りました。

また、家庭用ゲーム機向けタイトルにおいて、「JUST CAUSE3」、「RISE OF THE TOMB RAIDER」の発売が堅調であった他、多人数参加型オンラインロールプレイングゲーム「ファイナルファンタジーXIV」及び「ドラゴンクエストX」の追加ディスクの販売、運営が好調に推移しました。

当事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は110,145百万円(前年同期比46.0%増)となり、営業利益は23,144百万円(前年同期比64.1%増)となりました。

○アミューズメント事業

アミューズメント施設の運営、並びにアミューズメント施設向けの業務用ゲーム機器・関連商製品の企画、開発及び販売を行っております。

当第3四半期連結累計期間は、「ディシディア ファイナルファンタジー」などのアミューズメント機器の販売が好調であった他、効率的な店舗運営に努め、業績は順調に推移しております。

当事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は31,755百万円(前年同期比1.6%増)となり、営業利益は4,356百万円(前年同期比34.0%増)となりました。

○出版事業

コミック単行本、ゲームガイドブック、定期刊行誌等の出版を行っております。

当第3四半期連結累計期間は、前年同期と比較してコミックスの売上が減少しました。

当事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は7,672百万円(前年同期比17.1%減)となり、営業利益は1,913百万円(前年同期比28.6%減)となりました。

○ライツ・プロパティ等事業

主として当社グループのコンテンツに関する二次的著作物の企画・制作・販売及びライセンス許諾を行っております。

当第3四半期連結累計期間は、「ファイナルファンタジーXIV」の追加ディスクの販売に伴い、自社コンテンツのキャラクターグッズの販売が増加した他、サウンドトラック等の販売・許諾を行うとともに、他社の有力コンテンツのキャラクターグッズ化による品揃えの強化や海外展開による収益機会の多様化に努めております。

当事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は3,633百万円(前年同期比16.4%増)となり、営業利益は1,192百万円(前年同期比12.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は187,797百万円となり、前連結会計年度末に比べ16,981百万円増加しました。これは主に受取手形及び売掛金が6,615百万円及びコンテンツ制作勘定が10,444百万円増加したことによるものであります。固定資産は37,254百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,868百万円減少しました。これは、主に無形固定資産が1,186百万円及び投資その他の資産が2,810百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、225,051百万円となり、前連結会計年度末に比べ13,113百万円増加しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は53,920百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,989百万円増加しました。これは主に短期借入金が3,548百万円及び未払法人税等が1,717百万円が増加したこと、返品調整引当金が745百万円及び流動負債その他が801百万円減少したことによるものであります。固定負債は6,778百万円となり、前連結会計年度末に比べ86百万円増加しました。

この結果、負債合計は、60,699百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,075百万円増加しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は164,352百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,037百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益13,538百万円、剰余金の配当3,658百万円、為替換算調整勘定の減少629百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は72.7%（前連結会計年度末は72.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境は、欧米における家庭用ゲーム機向けソフト市場の競争激化・上位集中が進む一方、スマートフォン、タブレットPC等の所謂スマートデバイスが急速に普及するなど、大きな変革期にあります。当社は、このような環境変化に対応したコンテンツ開発と収益機会の多様化を図ることによって、強固な収益基盤を確立する取り組みを進めております。

なお、かかる事業環境の変化に伴い、売上・損益の変動がより大きくなることが想定されるため、レンジによる連結業績予想を採用しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	103,631	103,414
受取手形及び売掛金	20,973	27,589
商品及び製品	1,881	2,903
仕掛品	4	12
原材料及び貯蔵品	314	229
コンテンツ制作勘定	35,113	45,558
その他	9,019	8,190
貸倒引当金	△122	△101
流動資産合計	170,815	187,797
固定資産		
有形固定資産	13,620	13,748
無形固定資産	10,192	9,006
投資その他の資産	17,309	14,499
固定資産合計	41,122	37,254
資産合計	211,938	225,051

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,820	12,708
短期借入金	7,122	10,671
未払法人税等	3,974	5,692
賞与引当金	1,696	1,155
返品調整引当金	4,865	4,120
店舗閉鎖損失引当金	379	304
資産除去債務	9	7
その他	20,062	19,261
流動負債合計	49,931	53,920
固定負債		
役員退職慰労引当金	151	159
店舗閉鎖損失引当金	423	333
退職給付に係る負債	2,200	2,240
資産除去債務	953	1,030
その他	2,963	3,014
固定負債合計	6,692	6,778
負債合計	56,623	60,699
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,680	23,742
資本剰余金	52,920	52,982
利益剰余金	79,355	89,235
自己株式	△876	△886
株主資本合計	155,079	165,073
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	618	223
為替換算調整勘定	△1,292	△1,922
退職給付に係る調整累計額	99	147
その他の包括利益累計額合計	△574	△1,550
新株予約権	327	368
非支配株主持分	482	462
純資産合計	155,314	164,352
負債純資産合計	211,938	225,051

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	118,874	152,760
売上原価	63,658	76,692
売上総利益	55,215	76,067
返品調整引当金戻入額	4,786	4,922
返品調整引当金繰入額	4,402	4,151
差引売上総利益	55,599	76,838
販売費及び一般管理費	40,784	53,060
営業利益	14,814	23,778
営業外収益		
受取利息	98	57
受取配当金	8	8
補助金収入	7	419
為替差益	1,762	—
雑収入	124	155
営業外収益合計	2,001	641
営業外費用		
支払利息	52	47
支払手数料	39	11
移転関連費用	173	44
為替差損	—	117
雑損失	7	0
営業外費用合計	273	220
経常利益	16,543	24,198
特別利益		
固定資産売却益	1,394	11
投資有価証券売却益	82	0
新株予約権戻入益	7	19
特別利益合計	1,484	31
特別損失		
固定資産売却損	708	43
固定資産除却損	194	119
関係会社整理損	313	—
関係会社株式評価損	—	1,702
その他	205	51
特別損失合計	1,422	1,917
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	16,604	22,313
匿名組合損益分配額	132	—
税金等調整前四半期純利益	16,472	22,313
法人税、住民税及び事業税	3,573	7,973
法人税等調整額	1,939	796
法人税等合計	5,513	8,769
四半期純利益	10,958	13,543
非支配株主に帰属する四半期純利益	41	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,916	13,538

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	10,958	13,543
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61	△394
為替換算調整勘定	3,814	△650
退職給付に係る調整額	△132	48
その他の包括利益合計	3,620	△996
四半期包括利益	14,578	12,547
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,446	12,562
非支配株主に係る四半期包括利益	131	△15

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタルエン ターテイン メント 事業	アミューズ メント 事業	出版 事業	ライツ・プ ロパティ等 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	75,449	31,246	9,219	2,958	118,874	—	118,874
セグメント間の内部売 上高又は振替高	7	0	32	161	201	△201	—
計	75,456	31,246	9,252	3,120	119,075	△201	118,874
セグメント利益	14,105	3,250	2,678	1,058	21,093	△6,278	14,814

(注) 1. セグメント利益の調整額△6,278百万円には、報告セグメントに帰属しない一般管理費△6,304百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタルエン ターテイン メント 事業	アミューズ メント 事業	出版 事業	ライツ・プ ロパティ等 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	110,145	31,755	7,623	3,236	152,760	—	152,760
セグメント間の内部売 上高又は振替高	0	—	49	396	445	△445	—
計	110,145	31,755	7,672	3,633	153,206	△445	152,760
セグメント利益	23,144	4,356	1,913	1,192	30,606	△6,828	23,778

(注) 1. セグメント利益の調整額△6,828百万円には、報告セグメントに帰属しない一般管理費△6,860百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。